

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む基本的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践 やむを得ず家族の同意の下、抑制を行っている 利用者がいる。	抑制を外す為の取り組みを介護計画に盛り 込み、見直し、身体拘束をしないケアを目指 す。	抑制帯を外す為に、どのような取り組みをして いるかを家族に説明するとともに介護計画の見 直しには家族の思いや意見も確認する。	6ヶ月
2	26	チームでつくる介護計画とモニタリング 介護計画の見通しが明確ではなく更新が一定 ではない	毎月1回モニタリングを行い現状に合わせた 介護計画を3~5か月で更新する。	毎月定期的にモニタリングを行い情報の更新を 常に最新にする。	6ヶ月
3	35	災害対策 災害対策についてパートも含めて全員が防災 設備に精通しているわけではなく、一部の人間 に限られる	防災訓練を通じて設備の慣熟を図る。近隣 の施設との連携を図る。	近隣の施設と定期的な確認。	2ヶ月
4	45	入浴を楽しむことが出来る支援 入浴は週2回行っているが利用者の意向や気 分には反映していない。毎日利用出来る事は周 知している。	入浴日以外にも、その日の気分や体調に合 わせて毎日利用できる事を周知する。	利用者にわかりやすい方法で、いつでも入浴で きることを説明する。浴室の前にその旨を貼り 出す。	1ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

NO. 5930 P. 2 2018年 6月15日 10時12分 西中園(有)やすらぎの家